

栄町・かまくら御殿のレポート 2008年3月

ばおさんから、栄町・かまくら御殿のレポートをいただきました。 昨年のことですが、お店自体はほぼ変わっていないかな？ ということで、お店の雰囲気はわかるかと思います。

去年の話

あまり需要がないとは思いますが、枯れ木も山のなんとやら。さびれゆく 栄町のレポを。まずは去年3月に初出撃して、栄町で最も多く入っているかまくら御殿から。

栄町初出撃

千葉県在住ながら、栄町には行ったことがありませんでした。 常磐線沿線なので、栄町はもとも通勤経路からは大きく外れていて、吉原 のほうが通り道に近いのでお風呂遊びを始めてから7年、特に興味を引く情報もないのでほとんどスルーしていました。 そんなある日、千葉に用事ができまして・・・まあ、いってみようかなあと。

どこにしようか

前日にロビンさんのDBで調べて、お財布と相談していくつかのお店をピックアップ。 とりあえず角海老さん系列はいつでも入れるし、近くにもある(松戸や亀有)ので・・・ あんみつ姫、かまくら御殿、重役室、ベルフランセのうち、入りやすいところにフリーでいっかあとお店の名前だけ覚えておきます。

ゴーストタウンかよ・・・

用事はあっさり終わったので、真昼間から栄町を目指すことに。明るいので 道に迷うこともないので千葉駅からてくてくとモノレールの下を歩き・・・ すぐに栄町駅が見えてきます。三ノ輪から吉原よりも少し近いかな？角海老やいくつかのお店の看板が見えてきます。 が、なーんか建物の感覚がスカスカ。 近づくと、駐車場の多さと、ソープ以外の飲食店の怪しさが際立ちます。

呼び込みがまだいるのね

ライムライトというお店の前を通ると「お遊びですか～？」と声をかけられます。 ちょうど吉原から呼び込みとポン引きがいなくなったのに慣れた直後だった ため、無視して通り過ぎてしまいます。 栄町の呼び込みがどういう状況なのか下調べしていなかったので、ここで若干ビビリモードが入ります。(内心、お風呂遊びを始めた頃を思い出して懐かしく感じていましたがw) 適当に曲がったところが東通りになりました。

城があるw

曲がった先に、なにやら怪しい(日本風の)城が見えますwチェックした、かまくら御殿です。店の前にボーイ・・・というよりジャンパー着たおっちゃんがいる。「いかがですか？」と声をかけられたので、「すぐ入れる？」と聞くと「どうぞどうぞ」。いかにも古い自動ドアが開き、中で靴を脱いでカウンターを通り・・・ あれ？カウンターの中が空っぽですよ？そのまま

待合室へのご案内。

久々のおまかせに

待合室は4人がけのソファをテーブルを挟んで向かい合わせに配置され、奥にテレビ。かなり年期が入っていきそうです。さて、写真が・・・出てきません。さきほどのジャンパーのおっちゃんが「60分で? 1万5千円です。」「いいコつけますから」といって下がってしまいました。久々の完全おまかせか~と、変にわくわくモードw 5分ほどで呼ばれ、待合室を出てすぐの階段上のエレベーターへ促されます。通路もやや薄暗かったり、階段の手すりに変なぎぼし(橋とかにあるタマネギみたいなの)がついていたり、バブルのはじけたさびれっぷりを暗示しています。

ご対面~

エレベーターの中で姫がタオルを抱えてまっています。「こんにちは~」と明るい挨拶。見た目は30前半~ですが、小柄で細身、ストレートボブで人妻風のかわいい感じの姫です。

私が今まで入ったことのないタイプです。「寒かったでしょ~」と愛想よく話しかけてきます。なかなか好感がもてる姫です。

広いから寒いんです

エレベーターで3階に上がり、出たところでスリッパも脱いで3-Cと書かれた部屋に行きます。部屋までの廊下に畳が引いてあり、部屋の扉も引き戸の和風のつくりです。お部屋の中も畳で10畳ほど、ダブルサイズのマッサージ台wが置かれ、浴室もかなり広いです。テレビ、冷蔵庫、タンスが余裕を持って置いてあります。「広いね~」「広い部屋だよね~、寒くて困るのよ~」確かに、部屋に石油ストーブ(結構ふるそうなもの)が置かれ、全力で燃烧しています。飲み物は冷蔵庫から姫が直接出すスタイルで、服を脱ぎつつ少々おしゃべり。

「今日はお仕事?」「そうだよ~。出張で偵察も兼ねて」「よく来るんですか?」「栄町は今回初めて」「じゃあ他のところで?」「吉原が多いかな」なんて定番の話が続きます。他のお店の話はこちらから切り出すのはタブーでしょうが、姫の方が興味津々で、吉原のことなどいろいろと聞いてきます。60分ですから1回戦のつもりでしたし、情報収集を兼ねていろいろとおしゃべりして、姫が栄町の最初の店から移籍してまだ2週間ほど、栄町全体がやはりさびしくなっていることなどを聞き出します。話が長くなるかな?と思いかけたところで、「あ、ごめん話すぎちゃった。体洗いましょう」とお誘いがかかります。会話がうまくかみ合う上に、途中の飲み物や煙草などにも気がつく姫で、とても気分良くお風呂に向かいます。

お風呂も広いです

脱いでみた姫の体は年相応なのですが、気分がいいので息子も元気です。「元気ね~」などと洗ってもらいながらさわさわされたり、こちらからもさわさわしていると、より一層元気になった気がします。「も~、あっちもすごいんでしょ」などなど、なかなかこっちのツボをついてきます。

お風呂に入ると、「あったかーい」と言いつつ潜望鏡をしてくれます。ちなみにここのお風呂は広いです。コンクリで作られ、底に丸モザイクのタイルが敷き詰められている、寒々しいものなのですが、2人が「並んで」「足を伸ばして」入れる大きさです。一方が斜めに傾斜がついており、そこに背中をあずけつつ、並んで触りっことか出来ます。寒いときだったのと、時間もあるのでマットはお断りして、体を拭いてもらってベッドへ向かいます。

不思議の鏡

ベッドでの細かいことは省略します(^_^; とにかく相性がよかったのか、自分でもびっくりするほど頑張っていましたw 姫もいやがらずに付き合ってくれて、1回戦なのにとっても充実していて大満足。ベッドの脇の部屋の一面に、木製の格子をはさんで奥が鏡になっていました。終わった後にそっちを見て興奮したと伝えると、そこからまたエロトークで盛り上がってしまいました。最後に、「もう一回できる時間があればいいのに」と、舞い上がりそうな発言で上がりの準備です。

お上がり

体を流してもらって、着替えてお上がりですが・・・あれ？5分ほどオーバーしているような。内線で呼び出しても受付が出ない・・・で、もう1本煙草を吸ってから、改めて内線入れて上がります。10分ほどオーバーかも。この間のトークで、「他のお店も偵察してきてよ」と、裏を返せば報告にまた来てくれって意味なんですがうれしいお言葉。玄関で靴を履くまでお見送りをしてもらってバイバイ。お店を出た後、戻る道ではまのボーイさんに声を掛けられますが、「また今度」と上機嫌での帰途となりました。栄町の初陣、まずはなかなかのヒットでした。

補足

まず指名についてですが、この頃までは午後から写真指名可というシステムでした。(言えば出てきたそうですが)現在は写真が最初から並んでいます レポートの姫、この後5・6回ほど入りました。現在はかまくら御殿から別のお店に移籍しています。また、部屋数は8室、各階のBとCの部屋はレポのように広い部屋ですが、Aの部屋が2つあり、そこはやや狭く、鏡もありません。かまくら御殿では、他に20代前半の若い姫、25歳の姫、35歳の姫と、3人の姫に入りました。HPを見ればおわかりの通り、ルックス的には吉原ではおそらく厳しいかと思いますが、比較的気だてのいい姫が多いような気がします。ルックスやサービスを求めるならお勧めできませんが、私にはなぜかツボにハマる要素が多い店です。

ロビンの感想

栄町はお部屋広いですよね。李白とか、広すぎてさびしいw とにかく、相性のいいお相手だったようでよかったですね。ルックスも大事ですが、やっぱり気持の優しい子が一番です。